

丹生・帝釈山系にイシガケチョウ定着か

平尾栄治

神戸市北区山田町坂本からハイキングコースを約1時間30分で標高586mの帝釈山頂にたどり着く。

国道428号線の岩谷峠からのルートでは約40分で山頂に立てる。帝釈山はツツジ～コナラを中心とした自然林が多く残っており、ふもとから眺めても山の色合いが違ふ。

筆者は1982年以降毎年4月下旬から5月上旬にミヤマカラスアゲハの発生動態を観察してきた。

本年から毎月2～3回を目標に通いつめている。

1995年8月1日午後2時30分頃、丹生神社参道から帝釈登山道を少し入ったところで羽化直後のイシガケチョウ1♀を採集したので報告する。細い川沿いの登山道で、一瞬飛び立ち、すぐに近くの広葉樹の葉裏に止まったので、はじめはシャクガの一種かと思ったが、ネットに入れるとイシガケチョウであった。

近年表六甲山麓でも定着が報告されており、裏六甲丹生・帝釈山系でも定着の可能性は十分にあると思われる。今後食樹の分布も含めて追跡調査をしたい。

本年5月以降の帝釈山頂での主な採集記録を付記する。(発生のピークが例年より約1週間遅い)

1995.5.10	ミヤマカラスアゲハ	5♂
	オナガアゲハ	1♂
5.18	ミヤマカラスアゲハ	1♀
	カラスアゲハ	2♂
5.23	スミナガシ	2♂
	アオバセセリ	1♂
5.27	モンキアゲハ	4♂
6.10	ゴマダラチョウ	2♂
	イチモンジチョウ	1♂
	スミナガシ	3♂
6.20	テングチョウ	5♂
	ヒオドシチョウ	1♂2♀
	アカシジミ	1♀
	ミズイロオナガシジミ	1♀

7.9	ルリタテハ	1♂
8.1	イシガケチョウ	1♀
	ツマグロヒョウモン	2♂
	オオムラサキ	1♂
	モンキアゲハ	12♂
	ミヤマカラスアゲハ	1♂
9.9	スミナガシ	1♂
	アカタテハ	3♂
	ヒメアカタテハ	1♀

(HIRAO EIJI 神戸市北区松が枝町3-4-4)

★★★ 編集係よりお願い ★★★

前号でイシガケチョウがどうやら北へ東へと分布域を広げようとしているらしいとお伝えしました。さっそく今回、裏六甲山地域での採集記録が平尾氏より寄せられました。会員諸氏の皆様方も採集又は目撃記録がありましたら、ぜひ編集子まで御一報下さい。

クロオビツツハムシの 兵庫県からの古い記録

(兵庫県甲虫相資料, 308)

高橋寿郎

筆者前号(Vol.23, No.1)にて兵庫県のクロオビツツハムシの分布についてまとめさせて頂いたが、名和 靖氏が兵庫県(地名不詳)で90年も前、1902年8月17日に採集したとの記録があるのを見落としていた(学名は *Clytra japonica* Baly)。兵庫県からの記録としては、一番古いものであると考えられるので此処に追記させて頂く。

[名和梅吉, 日本産葉蟲類に就いて(承前), 昆虫世界 39(449):5, 1935]

(TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)